

令和7年度の重点課題

運動やスポーツをすることが嫌い、やや嫌いと答えた生徒が男子で8.70%、女子で29.31%いる。
男女ともに反復横跳び・50m走・立ち幅跳びともに県平均かつ全国平均を下回っている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 運動をする楽しさを味わえるように、遊び要素も取り入れ、体を動かす意欲を高める。
- 毎時間の補強運動・ストレッチを行う。
- 短距離でのダッシュや全身を使った跳躍などを取り入れる。
- 体力の要素や体力の必要性などの体育理論を学び、単元ごとで変わる体力要素を意識して取り組む。
- 体育委員会の取り組みとして、給食準備中や昼休憩でグラウンドや体育館で積極的に体を動かすよう促す。
- 運動部を中心に体力テストの結果を共有し補強運動やストレッチなど体力強化を呼びかける。
- 長期休業中に自宅でできるトレーニングを考え、主体的かつ持続的に行うよう促す。

令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	28.96	24.07	49.00	53.68	86.80		7.77	225.70	22.99	46.48	第2学年	24.28	19.11	46.14	48.14	51.38		8.97	174.33	13.56	49.54

県平均値かつ全国平均値未満

令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和8年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

R8年度の各調査結果が判明した後、最新の情報を公表します

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	70.59	22.06	5.88	1.47	第2学年	47.37	40.35	8.77	3.51

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 運動をする楽しさを味わえるように、遊び要素のある運動や多様なステップワークを取り入れ、体を動かす意欲を高める。
- 授業の導入において、体幹補強運動やストレッチを行い、筋持久力や柔軟性を高める。
- 短距離でのダッシュや全身を使った跳躍などを取り入れる。
- 体力の要素や体力の必要性などの体育理論を学び、単元ごとで変わる体力要素を意識して取り組む。

体育の授業以外で行う取組内容

- 昨年度から継続して、体育委員会の取り組みとして、給食準備中や昼休憩でグラウンドや体育館で積極的に体を動かすよう促すために企画をする。
- 長期休業中や家庭生活において自宅でできるトレーニングを提案し、主体的に運動時間を確保し、持続的に行うように促す。

重点課題

情意面での課題

「運動やスポーツをすることが好きですか」という問いの結果、運動やスポーツをすることが嫌い、やや嫌いと答えた人を合わせると、男子で7.35%、女子で12.28%となっており、運動やスポーツ、体育に関してやる気を持ちきれていない。

体力面での課題

令和8年度新体力テストの結果は次の通りである。

男子

- ・「上体起こし」の結果が、県平均値かつ全国平均値を下回っている。

女子

- ・「上体起こし」、「長座体前屈」、「50m走」の結果が、県平均値かつ全国平均値を

令和9年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることが好き、やや好きと答える生徒の割合を男子が95%以上、女子が90%以上を目指す。
- 男女とも、「上体起こし」、女子については、「長座体前屈」、「50m走」の結果が県平均値かつ全国平均値を上回る。